

平成28年度決算に基づく 健全化判断比率等の状況 (平成29年度公表) 福島県伊達郡桑折町		健全化判断比率	実質赤字比率 — %	実質公債費比率						
			連結実質赤字比率 — %	区分						
			実質公債費比率 11.0 %		26決算額	27決算額	28決算額			
			将来負担比率 10.1 %	ア	425,408	401,965	412,879			
				イ	0	0	0			
				ウ	122,428	124,298	130,310			
				エ	52,326	54,556	68,767			
				オ	42,267	103,689	133,881			
				カ	0	0	0			
				キ	226,058	220,231	233,975			
				ク	94,297	93,979	96,410			
				ケ	26,309	26,180	26,260			
				(ア～カの計)－(キ～ケの計)…実質的な公債費						
				C	295,765	344,118	389,192			
				ス	3,385,158	3,526,237	3,464,759			
				セ	346,664	340,390	356,645			
				D	3,038,494	3,185,847	3,108,114			
				単年度実質公債費比率 C/D×100						
				実質公債費比率(3カ年平均)						
				9.73393% 10.80146% 12.52181%						
				11.0%						
				将来負担比率						
				区分						
				決算額						
				ア	4,496,762					
				イ	352,217					
				ウ	1,370,282					
				エ	977,025					
				エ	740,048					
				フ	0					
				グ	0					
				ハ	0					
				イ	3,136,819					
				ジ	38,300					
				ク	4,445,264					
				将来負担額(a～hの計)－充当可能財源等(i～kの計)…実質的な将来負担額						
				E	315,951					
				リ	3,464,759					
				ミ	233,975					
				ニ	96,410					
				ホ	26,260					
				標準財政規模(i)－基準財政需要額算入公債費等(m～oの計)						
				F	3,108,114					
				将来負担比率 E/F×100						
				10.1%						
				28年度実質公債費比率及び将来負担比率の主な項目の内訳						
				ウ	水道事業 1,347	下水道事業 128,963	b	公共施設用地取得事業 52,723	d	伊達地方衛生処理組合 129,254
					公立藤田病院組合 39,774	社会福祉法人借入金償還補助 2,575		その他 5,077		伊達地方消防組合 259,519
				エ	伊達地方衛生処理組合 9,205	伊達地方衛生処理組合 131,285	オ	水道事業 18,918	e	ふるさと融資貸付金償還金 24,000
					伊達地方消防組合 19,788	伊達地方消防組合 21		下水道事業 1,351,364	j	震災援護貸付金償還金 14,300
実質赤字比率		区分		決算額						
実質赤字額	繰上充用額	①	0							
	支払繰延額	②	0							
	事業繰越額	③	0							
標準財政規模		④	3,464,759							
実質赤字比率		①+(②+③)/④		— %						
連結実質赤字比率		資金不足比率								
区分		決算額		比率は、資金の不足額/事業の規模×100により算出						
実質収支		399,327								
一般会計等		308,103								
一般会計		(1)	308,103							
公営企業会計以外の特別会計		91,224								
国民健康保険特別会計(事業勘定)		(2)	38,354	事業の規模＝営業収益の額－受託工事収益の額						
後期高齢者医療特別会計		(3)	113							
介護保険特別会計(保険事業勘定)		(4)	52,757							
		(5)	0							
資金の不足額(負数)又は剰余額(正数)		400,883		※資金の不足額がないため「－」						
法適用企業		390,939		— %						
水道事業会計		(6)	390,939							
法非適用企業		9,944								
公共下水道事業特別会計		(7)	9,944	— %						
連結実質赤字額 (1)～(7)の計		A	0	(水道)事業の規模						
※連結実質赤字額は、赤字の場合は正数、黒字の場合は0と表示		313,706								
標準財政規模		B	3,464,759	(下水道)事業の規模						
連結実質赤字比率 A/B×100		— %		67,221						
規模の内訳	標準税収入額等	1,659,883								
	普通交付税額	1,619,270								
	臨時財政対策債発行可能額	185,606								
※ 決算額の単位は、全て千円。										
※ 桑折町の早期健全化基準及び財政再生基準(各比率連記)										
・実質赤字比率 15.00% — 20.00%										
・連結実質赤字比率 20.00% — 30.00%										
・実質公債費比率 25.0% — 35.0%										
・将来負担比率 350.0% — なし										
※ 桑折町公営企業の資金不足比率に係る経営健全化基準 20.0%										